



令和4 (2022)年度 喜多方市立塩川小学校経営・運営ビジョン



【教育目標】 自分をみがき、人とのかかわりを大切にして、たくましく生き抜く児童を育成する。

【めざす児童像】 ○ 思いやりのある子 ○ きたえる子 ○ 本気で学ぶ子

【基本方針】 児童一人一人が、それぞれの「夢」の実現に向け、「豊かな人間性・社会性」「確かな学力（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学ぶ態度）」「健康とたくましさ」をバランスよく身に付け、将来にわたって自己実現を図るための基礎をつくる。

【経営方針】 『信頼』を基盤とした教育の推進（子どもとの信頼、家庭・地域との信頼、教職員間の信頼）

<キーワード>：「持ち味」と「支え合い」+やさしい言葉（安心）

あいさつ・もくひょう・つたえあい が自慢の塩川小学校

～校風「さわやかで素敵な塩川小学校」～

気持ちが伝わる**あいさつ**ができる子ども

もくひょうを持ってやり遂げる子ども

考えや想いの**つたえあい**ができる子ども

指導の重点：○ よい聞き手・話し手の育成 「温かい聴き方」「優しい話し方」（よい目・よい耳・よい心・よい口）
○ 「分からないから教えて」と言える、何を言っても聞いてもらえる安心感のある学級づくり(自分と違う他者を尊重できる空気づくり)

<人を大切にする力>

共助・協働の態度、コミュニケーション能力
指標：QU満足群80%以上、自分にお叱りがある児童90%

<心づくり・響育>

- 教育力を持った学級集団づくり
 - 学級力を可視化した自治的な集団づくり（リーダーチャートの活用による定期的な振り返り）
 - 規律ある学校生活づくり
 - ・「はい」という返事
 - ・よい姿勢（立腰）
 - ・はきものそろえ
- 自己有用感を育てる生徒指導の充実
 - 自分や友達の良さを振り返り、自分や友達・学級への自信と誇りを高める「なかたくタイム」の実施
 - 人間関係をつくる・友達とかかわるスキルの育成[SSTによるスキルと共感能力（特に、困り感に寄り添える力）の育成]
- 豊かな心と社会化促進の道徳教育の推進【重点指導項目】
 - 「規則の尊重」「個性伸長」「親切・思いやり」
 - 考え、議論し、自己の生き方についての考えを深める道徳授業の充実
- 「子育ての文化」を育む体験活動の充実
 - 縦割り活動、異学年交流活動の充実
 - 思考・感情・行動に視点を当てた振り返りの充実（どう考えたか。どんな気持ちになったか。どう行動すれば？）



学級力を高める「振り返り」

<チャレンジする力>

自己啓発の力、失敗してもやり直せる力
指標：目標を持ってやり遂げる児童 100%

<体づくり・強育>

- 意欲向上と達成感・充実感を味わう場の工夫
 - 目標を持ってやり遂げる経験の充実
 - ・マラソン・鉄棒・縄跳び（進級式）
 - 楽しみながらやり遂げる力を高める「マラソン記録会」ら、体力づくりに取り組める環境づくり
- 自律と自立をめざす生活習慣の育成
 - 早寝・早起き・朝ご飯・すっきりうんち
 - 「オフスクリーン喜多方っ子運動」（市）
 - 「塩川ルール」の周知・徹底（塩川地区PTA）
- 日常的な体力づくりの推進
 - 体力向上推進計画に基づく実践（筋力、柔軟性、投感覚の向上）
 - 運動身体づくりプログラムの継続
- 体の土台をつくる食育・保健活動の推進
 - 中学校区学校保健委員会の取組
 - 食育指導の充実（栄養担当者とのT・T授業等）
- 危険予測・回避能力の育成
 - 実態に応じた具体的な安全指導
 - 保護者・PTAと連携した具体的な実践



楽しみながらやり遂げる力を高める「マラソン記録会」

<自分の考えを持つ力・自分を表現する力>

思考力・判断力・表現力(活用力)
指標：到達度スコア前年比アップ

<学びづくり・共育>

- 主体的、対話的で深い学びの授業づくり
 - 塩川小授業スタンダードの共通実践
 - ・「書く→話す→話し合う」活動の位置づけ
 - ・対話的な学習（目的を明確にしたペア・グループ・一斉学習）と、まとめ
 - 振り返り（メタ認知の育成）の充実
 - レディネスを揃え、積み残しを作らない学習活動と人的資源の活用・充実
 - T・T指導、習熟度別学習の充実
- 生徒指導の3つの機能を生かす授業づくり
- ICTを活用した情報活用能力の育成
- 自学・自習力を育成する家庭学習等の充実
 - 家庭学習スタンダードの保護者との共通実践
 - 個に応じた宿題や自主学習の取組
- 読解力を高める読書活動の充実（読み解く力）
 - 学校司書と協働した読書センター・学習センター・情報センターとしての機能発揮
- 一人一人の学び意欲を高める特別支援教育の充実



考えを広め深める「対話学習」

<ふるさとづくり・郷育>

- 学校力**
- コミュニティスクール制度を活用し、「地域が学校を育てる・学校が地域を創る」の理念を具現する
 - 地域の教育資源を生かした教育活動の推進（郷土愛、学校・地域づくりに貢献する“志”の根っこを育てる）
 - ヘルメット・防犯ブザー着用・活用 100%

～ 学校像 ～

- ◆ 活力とうるおいに満ちた、さわやかな校風
- ◆ 安全・安心に過ごせる学校
- ◆ 子どもの確かな学びと育ちを保障する学校
- ◆ 保護者・地域が一体となって子どもを育てる学校

～ 教師像 ～

- ◆ きびしくやさしい教師（情熱）
- ◆ 自己目標をもち、常に研修に励む教師（専門性）
- ◆ 児童・保護者・地域から信頼される教師（豊かな人間性）

保護者・地域の願い

- 思いやりのある子ども
- たくましい心と体をもった子ども
- 確かな学力を身に付けた子ども

児童の願い

- 勉強がわかるようになりたい。
- みんなと仲良く、楽しく過ごしたい。
- たくましい体をつくりたい。

育成すべき資質・能力

- 生きて働く知識・技能の習得
- 思考力・判断力・表現力（活用力）
- 学びに向かう力・人間性

【会津教育事務所 推進プラン】

人間性に満ちた人材の育成 ～学びをつなぐ・育ちをつなぐ会津の教育～

- 学力の向上
- 人間性・社会性の育成
- 健康・安全な習慣づくり
- 地域と学校の連携・協働の推進
- 切れ目のない支援体制の整備
- 信頼される学校づくり

【喜多方市教育委員会】

<資質・能力の育成> ・良さを認め合う態度 ・夢や目標を持って取り組む態度
・話し合い、協力してより良いものを目指す態度 ・より良い人間関係を構築する力
・学力向上対策推進 ・授業等を通して得た知識を活用し主体的に課題解決に取り組む力
・心身の健康と体力、運動能力の向上
●「喜多方の3つの共通実践」(学力向上、自己肯定感、地域と共に歩む学校)